

令和4年 黒部市教育委員会 1月定例会 議事録

日時 場所	令和4年1月28日(金) 午後1時30分～午後2時55分 黒部市役所 201 会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 雪山 俊隆 (教育長職務代理者) 教育委員 紙谷 真紀 教育委員 浅野 詠子 教育部長 高野 晋 学校教育課長・学校給食センター所長 林 茂行 生涯学習文化課長 中湊 栄治 スポーツ課長 橋本 正則 図書館長 寺林 佳子 学校教育班長 平田 恩 生涯学習文化課主幹 幸林 理恵 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 前林 丈雄
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱) … 省略
教育長	只今から、黒部市教育委員会 1月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「12月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
委員	(質問なし)
教育長	特にないようでありますので、記載のとおりとして議事録に署名することとします。次に教育長報告をいたします。 1 所管事業の状況報告について (行事等) (1) 1月 9日(日) 令和4年黒部市成人式 (コラーレ) 2 出席した会議等の概要報告について (1) 1月21日(金) 臨時校長会 (市役所203) 3 所管事務に関する問題・情報等について (児童・生徒の安全・安心に関すること) [前回会議以降、今回会議までの間] (1) 児童・生徒の交通事故等 ○交通事故 (2件) ○その他の事故等 (4件) (2) 不審者情報等 (なし) (3) 鳥獣出没情報 (なし) (4) いじめの認知件数及び指導の経過 (12月報告分) ①小学校 (新規認知件数2、指導中14、解消1) ②中学校 (新規認知件数1、指導中5、解消0) (5) 令和3年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数 (令和4年1月1日現在)

- ①小学校 児童数 2,027 人 (前月比 2 人減)
 - ②中学校 生徒数 1,070 人 (前月比 同数)
 - ③幼稚園 園児数 50 人 (前月比 1 人減) ※こども園含む
- (6) 新型コロナウイルス感染症関連情報
[教育委員会所管施設・学校行事等の対応]
○対応状況等について報告

教育長

以上、教育長報告としますが、質問がありましたらお願いします。(なし)

次に、「5 議案」の審議に移ります。今回、議案の番号が第 1 号からとなっていますが、年度ではなく暦年で番号を付番するため 1 月から第 1 号という取り扱いとなります。本日は 6 件の議案がありますが、議案第 1 号から議案第 5 号については「令和 3 年度黒部市教育文化表彰被表彰者」となりますので、一括して審議したいと思います。なお、議案第 1 号に関しては、令和 2 年度に「朝倉豊次教育希望賞」を創設しており、その被表彰候補者となっています。それでは説明をお願いします。

学校教育課長

それでは、「議案第 1 号 令和 3 年度黒部市教育文化表彰被表彰者（朝倉豊次教育希望賞）の決定について」ご説明します。この表彰は、将来に夢と希望をもち生き生きと頑張る中学生を応援する趣旨で、寄附者である中西清一氏が地元ゆかりの朝倉豊次氏の名を冠した表彰制度の創設を希望され昨年度設けられたもので、今回で 2 回目の表彰となります。被表彰者は、清明中学校、明峰中学校からそれぞれ 2 名となり、全て第 3 学年の生徒が推薦されています。清明中学校の山越雄貴さん、吉田楓さん、明峰中学校の山田朱里さん、山口月子さんが推薦されました。調書は別冊のとおりです。説明は以上です。

教育長

それでは、別に配付されている調書について確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。

委員

(調書確認)

教育長

次に、議案第 2 号について、説明をお願いします。

学校教育班長

それでは、「議案第 2 号 令和 3 年度黒部市教育文化表彰被表彰者（優良教員）の決定について」ご説明します。今年度は、黒部市立生地小学校森山さおり教諭、黒部市立中央小学校牧田静代教諭、黒部市立清明中学校寺崎真由美教諭の 3 名がそれぞれの学校において、子どもたちのために活躍していただいたということで推薦されたということになります。説明は以上です。

教育長

こちらについても調書を確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。

委員

(調書確認)

教育長

次に、議案第 3 号について、説明をお願いします。

学校教育課長

それでは、「議案第 3 号 令和 3 年度黒部市教育文化表彰被表彰者（優良生徒）の決定について」ご説明します。被表彰者は、清明中学校、明峰中学校からそれぞれ 2 名、全て第 3 学年の生徒が推薦されています。清明中学校の澤田憲吾さん、森永真由さん、明峰中学校の飯田悠斗さん、鳥居史華さんが推薦されました。調書は別冊のとおりです。説明は以上です。

教育長

こちらについても調書を確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。

委員	(調書確認)
教育長	次に、議案第4号について、説明をお願いします。
スポーツ課長	それでは、「議案第4号 令和3年度黒部市教育文化表彰被表彰者(スポーツ)の決定について」ご説明します。この表彰については、スポーツ成績優秀者として令和3年中に全国大会での上位入賞者、具体的には団体8位、個人10位以内としており、北信越、北陸大会においては団体2位、個人3位以内、県大会においては団体1位、個人1位、県新記録樹立という基準があり、これらの基準に該当する方を表彰するものです。令和3年度は個人13名、団体3つが表彰基準に該当しており、表彰しようとするものです。説明は以上です。
教育長	こちらについても調書を確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。
委員	(調書確認)
教育長	次に、議案第5号について、説明をお願いします。
生涯学習文化課長	それでは、「議案第5号 令和3年度黒部市教育文化表彰被表彰者(社会教育)の決定について」ご説明します。生涯学習文化課が所管する社会教育分野についてとなります。まず、青少年の健全育成活動として山口勇夫さんと山口孝司さん、芸術文化活動としてことぶきの会、文化芸術成績優秀者として大坪希和子さんと永田大和さん、その他社会教育活動として川村昭一さん、以上の方々となります。説明は以上です。
教育長	こちらについても調書を確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。
委員	(調書確認)
教育長	それでは、議案第1号から第5号まで、被表彰者についての説明及び調書確認がありました。質問等がありましたらお願いします。
委員	沢山の被表彰候補者が推薦され挙がってきますが、昨年も思ったことですが、例えばスポーツ分野では記録が残っていて、その記録に対しての表彰ということで分かりやすいですが、ほかの分野、文化等については長期に渡り文化芸術に携わっていたということも分かりやすいとは思いますが、教員や子どもたちについては表彰の基準ということが明確に分かっておらず、誰がどの基準で推薦してくるのかということが見えてくるとよいと思います。
教育長	それに関しては、毎年、そのことが話題になります。調書に規則が掲載されていますが、その規則に基づいて表彰を行っています。ただし、今、委員が言われたように、スポーツの場合は全国大会で何位以上とか、北信越大会で何位以上といった、はっきりと成績で分かります。ただ、そのほかの分野はどうなのかというと、今までの意見でもあったように、文化面でももう少し称揚してもいいのではないかとといったことがあります。今回は、ポスター展で顕著な表彰を受けた方などを各課や関係団体等が調べて挙げたということになります。議案第3号の朝倉豊次教育希望賞については、寄附者の思いもあり、例えば生徒会の役員を務めているといった理由だけでなく、地道な活動を重ね周りの子に対する影響といったことを含め、学校に推薦してもらっています。調書における推薦理由を確認しても、その点が分かると思います。優良生徒についても、調書に詳細な記載があり、学校に評価してもらっています。優良教員については、校長会等で確認し、何名推薦しなければならないといったものではなく該当がなければ推薦は不要と説明したうえで、推薦いただいたものになります。規則の内容を細分化して明確に基準を

設けることは現実的には難しいですが、スポーツ等の特定の分野に偏ることなく、文化面等についても広く称揚していこうという思いで取り組んでいるところです。これにより、社会教育分野でも、何年以上取り組みばといった基準はありませんが、一生懸命に取り組んでいる方々を表彰することで、関係者の活動の励みになればと考えています。

委員 伝統芸能等について、一部の人に限られた表彰とならないよう、活動の広がりにつながる表彰になればよいと思います。

教育長 公民館や振興会でも確認された推薦もありますので、今後も各地区に一生懸命活動している方々の情報、推薦について適切に取り扱っていただくようお願いできればと思います。

学校教育班長 優良教員については、小中学校長会で確認され推薦されたものであり、推薦された方の日頃の取り組みについて現場を預かる校長が見ており、基準というのはなかなか難しいですが、子どもたちのために頑張っているという点であると思います。

委員 私は、今回の候補者の中に旧知の方がおられますが、大変素晴らしい方々なので、表彰に相応しい方々だと思います。割り当てということで挙げられているのではなく、校長会等で確認されているので、私は特に問題はないと思います。優良生徒に関しても、生徒会の役を務めているからということではなく、3学年を担当している教員の方々と色々と協議されてリーダーとして頑張っている生徒が推薦されていると思うので、これでよいかと思います。

委員 私も特に問題はないと思います。

教育長 それでは、議案を採決します。議案第1号から議案第5号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員 (異議なし)

教育長 ご異議なしでありますので、議案第1号から議案第5号は、原案のとおり決しました。次に、「議案第6号 令和3年度黒部市伝承芸能・伝承技術士の認定について」説明願います。

生涯学習文化課長 それでは、「議案第6号 令和3年度黒部市伝承芸能・伝承技術士の認定について」ご説明します。獅子舞をはじめ各地域で受け継がれている芸能、技術についての保存、伝承を図るため、保存会で中心的に活躍されている方を伝承芸能・伝承技術士として認定することで指導者の育成に努めているところです。認定に際しては、認定要綱を定めており、第2条において「保存会の代表者若しくは指導的立場にある者」「一定水準以上の技術を持っている者」等を対象者としています。線引きが難しいところですが、認定にあたって、各地区公民館から推薦をいただく手続きを取っており、その際に活動歴あるいは指導歴の通算が20年以上というものを目安として明確に設けています。20年以上であれば推薦いただき、認定するという運用としています。今年度の認定者は4名となっており、しばんば保存会の富山紀世枝さんは活動歴25年、明日笛太鼓保存会の西尾悟さんは活動歴33年、下立獅子舞の草野敬一さんは通算して37年、同じく下立獅子舞の田中和弘さんは通算して37年となっています。説明は以上です。

教育長 黒部市伝承芸能伝承技術士認定要綱に基づき、なおかつ活動歴等が20年以上という一つの基準を設け、認定の手続きをしているということです。調書を確認いただくため、少し時間を取りますのでご覧ください。

委員	(調書確認)
教育長	<p>質問等がありましたらお願いします。(なし)</p> <p>それでは、議案を採決します。議案第6号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。</p>
委員	(異議なし)
教育長	<p>ご異議なしでありますので、議案第6号は、原案のとおり決しました。なお、これら両方の式については、いずれも2月定例教育委員会の翌日である2月25日(金)にコラーレでの開催を予定していますので、よろしくお願いします。以上で議案の審議を終わります。</p> <p>次に、「6 報告」に移ります。はじめに、「報告第1号 令和4年度黒部市教育の方針(案)の諮問について」報告願います。</p>
教育部長	<p>それでは、「報告第1号 令和4年度黒部市教育の方針(案)の諮問について」ご説明します。これは、黒部市教育振興協議会規程第2条の規定により、黒部市教育振興協議会に諮問するものです。この教育の方針について、全体の概要を申し上げますと、方針の上位に黒部市教育大綱があります。大綱は、黒部市の最上位計画である市総合振興計画との整合性を図りながら、黒部市の教育の目標あるいは施策の根本となる理念などを定めています。大綱の期間は5年間となっており、市総合教育会議において市長と教育委員会が協議し決定されているものです。期間は平成30年度から令和4年度までとなっており、今回諮問する教育の方針については、大綱で示す基本的な方針を実行するための基本計画的な位置付けとして毎年策定するものです。市の教育振興協議会は2月8日に審議を予定しており、そのあと、教育長に答申がされる予定になっています。これらを経て、2月の定例教育委員会において議案事項として上程を予定しているところです。今回、改正や修正すべき箇所は赤字で示しています。各委員におかれては、お気付きの点等がありましたら、2月中旬頃までに事務局に個別に提案いただければと思います。改めて、2月定例会に議案上程しますが、その前でも何かありましたら、ぜひ事務局にお知らせいただきたいと思っております。内容については、長くなることもあり割愛しますが、確認をよろしくお願いします。説明は以上です。</p>
教育長	<p>今ほど説明があったとおり、最終的には、諮問をこの内容で行い、2月8日の教育振興協議会でそれらについて色々と議論し、その結果が答申として出された内容でもって、2月の定例教育委員会において決定するということとなります。赤字の部分が修正等を行っている箇所になりますので、お気付きの点があれば2月中旬位までに連絡いただければ、それらを反映させた内容でもって2月に決定することとなります。内容というよりも手続き上の面で、このような流れによりお願いしたいと思っています。</p> <p>次に、「報告第2号 令和4年度就学通知の発送及び入学予定者数について」報告願います。</p>
学校教育課長	<p>それでは、「報告第2号 令和4年度就学通知の発送及び入学予定者数について」ご説明します。1月11日に就学通知を発送しており、小学校は282通、中学校は362通となります。この数を基本として、指定校変更による増、区域外就学予定・転入予定による増、転出予定・指定校変更による減を加減した人数が、令和4年度入学予定者数となり、学校別に集計しています。小学校で279名、中学校で362名、合計で641名となります。説明は以上です。</p>
教育長	<p>就学通知を発送すると、保護者から変更等の相談が寄せられます。過去は部活動を友人と一緒にやりたいといった理由が多くありましたが、その理由は認めていません。ただし、最近は、人間関係でどうしてもうまくいかない、このままでは学校に足が向かない</p>

くなる可能性があるといった個別案件については、協議を重ね、認める場合もあります。また、逆に区域外に通学するケースは、最近、小学校から中学校に進学する際、今までは附属中学校に進学する、あるいは片山学園に進学するということで市外に通学するといったことに加え、県外の中学校へ進学するということもあります。これは、スポーツ等で、どうしても県外で挑戦させてやりたいという、子どもあるいは保護者の願いにより県外への通学が増えているという状況があります。では、質問等がありましたらお願いいたします。(なし)

次に、「報告第3号 令和4年度学校給食費について」報告願います。

学校給食センター所長

それでは、「報告第3号 令和4年度学校給食費について」ご説明します。毎年、次年度の学校給食費の決定については、学校給食運営委員会に諮問し、その答申に基づき、教育長が決裁し、その後、教育委員会に報告しているものです。今回、令和4年度の学校給食費について、2月9日に学校給食運営委員会を開催しますので、その会に諮問する案となります。諮問案の内容は、中学校で1食あたり324円、小学校で279円、幼稚園で232円、学校給食センターで279円となっています。これは令和3年度と同額となっており、平成28年度から同額を継続しています。理由ですが、令和4年度における学校給食用基本物資供給単価、いわゆる食材等の単価の価格は一部上昇傾向がみられるものの、献立の工夫等により適切な栄養摂取が可能であると考えており、現行の額に据え置くこととするものです。しかし、今後さらに、社会経済等の混乱や異常気象の影響から食材納入価格等の上昇が憂慮されることから、それらの動向の把握に努め、検討していきたいと考えています。説明は以上です。運営委員会規則第2条第2号の規定により、令和3年度の給食費について、学校給食運営委員会に諮問するものになります。諮問する給食費の額は、中学校324円、小学校279円、幼稚園232円、学校給食センター279円となります。金額については、令和2年度と同額となっており、また平成28年度から同額を継続しています。理由としては、令和3年度における学校給食用基本物資供給単価及び肉、野菜等の単価が現状では安定傾向にあること、また、献立の工夫等によりしっかりと栄養の摂取ができる対応が現行の給食費で可能であることが考えられること等であり、これらを踏まえたものとなっています。ただし、経済等の混乱や異常気象の影響から、食材納入価格が高くなることが憂慮されるため、今後しっかりとそれらの動きを把握していきたいと思っています。説明は以上です。

教育長

質問等がありましたらお願いいたします。

委員

感想のようになりますが、私たちも買い物をしていて、消費税が上がったり、食品の一つ一つがとても高くなってきていると感じます。そのような中で、やりくりをしていただき、子どもたちに安心安全な給食を届けてもらっていることに対して頭が下がる思いです。逆に、食材等を納入する業者に大きく負担がかかっていき経営が苦しくならぬように、例えば、給食に関してどこからか補助してもらえようような制度があればよいと思いました。

学校給食センター所長

学校給食の経費として、保護者から納めていただく給食費は基本的に食材にかかる経費です。そのほか、調理員や調理を行う施設等にかかる諸経費は、市の予算でまかっています。基本的に、児童生徒が直接口にする食材については、自己負担と考えています。他自治体では、その部分を市税、税金でまかなうという政策判断をされているところも一部あります。国、県の制度でその部分に充てられる財源というものは基本的にはない状況です。検討経過も含め、実際に4月から値上げが予告されている食材もあり、主食のパン、牛乳といったものは県の給食会で共同的に用いているものですが、それらも値上げが予定されており、このままの給食費では、おかず、副食の費用がますます限られてくることとなります。ただ、6年前に本市が現価格を設定した際には、実は県内でも富山市と並んで、センター給食方式を実施している11ほどの団体の中では、かなり高いレベルの料金を徴収しており、楽しみのある給食、献立に工夫できる余力が比較的

多い給食費を設定となっていました。現在では、概ね県内の他自治体と比較する中では、平均値になっています。そのような状況ですので、やりくり、工夫をさらに重ねることで何とか必要部分を維持できないかと考え、直接保護者に負担いただく給食費について、コロナ禍でもあり、経済的に苦しいという声も多い中、物品の額も上がる、さらに給食費も上がるということは厳しいのではないかとこのことで、色々と比較、検討し、今回の結論に至ったわけです。諮問案はこのようになっていますが、学校給食運営委員会でも様々な意見があるかと思えますし、そこで決定されることとなります。また、今後、状況も捉えて、必要な部分、時期が来れば、しっかりと対応するため、子どもたちの安全安心な給食、食の確保を最優先に考えたいと思います。

委員

分かりました。

教育長

諮問案ですので、2月9日の学校給食運営委員会場で決定されることとなります。会議には職務代理人に出席いただくことになるので、今ほどの意見等を踏まえた発言をいただくことになるかもしれません。どうぞよろしくお願いいたします。
次に、「報告第4号 課等の事業報告(経過・予定)について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

- 12月24日 小中学校2学期終業式
- 1月11日 小中学校3学期始業式
- 1月27日 市議会総務文教委員会小学校GIGAスクール状況視察 → 延期

〔予定事業〕

- 2月2日 第3回管内市町村教育委員会教育長会(東部教育事務所主催)
- 2月8日 黒部市教育振興協議会(教育の方針)
- 2月22日 第2回市町村教育委員会教育長会議
- 2月25日 令和3年度黒部市教育文化表彰式

生涯学習文化課長

〔経過事業〕

- 12月25日 第16回黒部市芸術祭 劇団フロンティア公演「クリスマスキャロル」(～26日)
- 1月9日 令和4年黒部市成人式
- 1月15日 おんづろこんづろ
- 1月22日 文化財防火デー消防訓練

〔予定事業〕

- 1月29日 令和3年度生涯学習フェスティバル(～30日)
- 2月25日 令和3年度伝承芸能・伝承技術士認定式

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 1月6日 第39回黒部名水マラソン一般申込受付開始(～2月28日)

〔予定事業〕

- 2月5日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲーム(～6日)
(vs 日立Astemo リヴァーレ (5日、6日両日同一カード))
→ 中止(代替試合は未定)
- 2月13日 第16回黒部市民スキー競技大会
- 2月26日 第15回山岳スキー競技日本選手権宇奈月温泉大会2022(～27日)

図書館長

〔経過事業〕

- 1月6日 えほんのよみきかせ会

- 1月 8日 土曜日よみきかせ会「すまいる・スマイル」(15日、22日、29日)
- 1月12日 子ども会
- 1月18日 おはなし会「ま〜ぶる」

〔予定事業〕

- 2月11日 システム更新及び蔵書点検(〜28日)
- ※休館期間中及び休館開始前の対応等について説明

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 1月11日 3学期給食開始
- 1月24日 全国学校給食週間(〜30日)

〔予定事業〕

- 2月 7日 「北方領土の日」記念給食 メイン校 生地小学校
- 2月 9日 学校給食運営委員会
- 2月14日 学校給食アレルギー対応保護者面談(〜3月3日)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 1月21日 伝承遊び(祖父母参加)【生地こども園】 → 中止
- 1月25日 お別れ遠足(石田こども園・年長児) → 中止

〔予定事業〕

- 2月10日 5歳児お別れ遠足(さくら幼稚園) → 未定
- 2月10日 5歳児お別れ遠足(生地こども園) → 未定

教育長

各課等の事業報告について質問がありましたら、お願いします。(なし)
 本日予定しておりました報告事項は以上です。全体を通して、追加等や資料以外のことも含めて、何かありますでしょうか。(なし)
 次に、「7 連絡事項等」についてお願いします。

学校教育課長

(今後の日程について確認)

- 教育委員会2月定例会 【日時】 2月24日(木) 午後1時30分
【会場】 203 会議室
- 伝承芸能・伝承技術士認定式 【日時】 2月25日(金) 午後3時00分
【会場】 コラーレ
- 令和3年度教育文化表彰式 【日時】 2月25日(金) 午後4時00分
【会場】 コラーレ

※オンラインでの会議開催について、委員から発言あり

教育長

事務局から日程等について説明がありましたが、委員には日程調整をよろしくお願ひします。
 以上で、本日の会議を終わります。ありがとうございました。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和4年2月24日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文